

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年 2月28日

事業所名:神辺育成会

区分		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			総合事務所内に相談室・静養室・指導訓練室を完備した
	2	職員の配置数は適切であるか	8		配置基準以上の職員を配置	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	手すり・スロープの配置によりバリアフリー化を図っている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2		職員の入れ替わりにより提案が出来ていない
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		年1階アンケート調査を実施して業務改善につなげている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5		基幹相談支援センターへ依頼し評価を受けている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		内部研修・法人主催の研修は全員参加	各自が1回の研修参加を必修としている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		年1回保護者との面談	今年もコロナ禍で未実施
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	4		検討中
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8		プール、買い物体験、美術鑑賞、ドライブ等実施	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		スタッフ全員がそろそろタイミングでミーティングを実施	毎日実施、長期休暇中は前日の支援終了後に実施
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2		変則勤務のため支援終了時は困難
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8		半期に一度支援計画見直しを行い、内容についてはミーティングにより情報共有している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	8			

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8		送迎時に必ず先生と情報共有を行っている。	学校よりの情報量が少ない
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	3		現在医療的ケアを必要とする子度はいないが体制は敷いている。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2		児童発達支援も行っているがもう少し接触がほしい。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	1		放デイからより、学校とのつながりが深い下求めに応じて行っている。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1		必要に応じて行っている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		8	普通学校は放課後児童クラブを利用している。支援学校は日常的な交流は少ない。	普通校の子供との交流が今後の課題
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	4	放デイ連絡協議会へは毎回参加している。	総会・研修会への案内はあるのでこちらから積極的にアプローチする
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		少人数のため保護者との話をする場面は多い。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	5		現在で来ていないが事業所・保護者・利用者のトライアングルは必要と考えている。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		保護者との話し合いはできている。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	6		現在のところ未実施だが、育成会の活動があり、今後の課題。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		苦情があった場合には迅速に対応している。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2		もっと中身を濃くして発行していく。年3~4回発行したい
	35 個人情報に十分注意しているか	8		注意している。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		配慮している。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5		育成会全体ではなく、今後は放デイ独自のものをやっていく。

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			職員間では統一し、マニュアルア化していいが、保護者目は浸透していない。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		行っている。(年2回実施)	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		行っている。(必ず年1回実施)	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8		ガイドラインに基づき行っている。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	5	契約時に必ず確認	保護者のみとの聞き取りにより行っている。医師については今後の課題。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		月ごとに取りまとめ今後二度と発生させないように情報共有を行っている。	